

図形がつかめない!

図形を移動したい。色を変えたい。複製したい。削除したい…
といったとき、何はともあれ図形を選択しなければなりません。
今回はそんな図形選択の特集です。



重なっていて
つかめない



同じ場所を何度もクリックすると
下層の図形も選択できます

図形どうしが重なっていたり密集していたりすると、図形をクリックしても思い通りに選択できないことがあります(図1)。

こんなとき、あきらめずにもう一度その場でクリックすると、その下にもぐっている図形を選択することができます。

その場で何度もクリックを繰り返すことでさらに下にある図形、そのさらに下にある図形…と選択することができます(図2)。

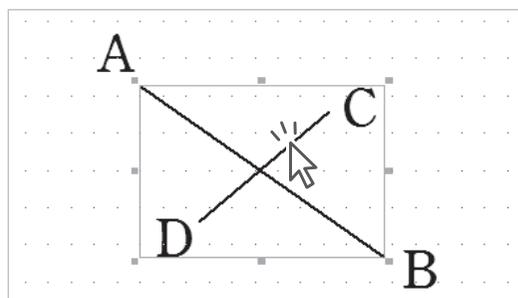


図1：線分CDを選択しようとクリックしても線分ABが選択されてしまう

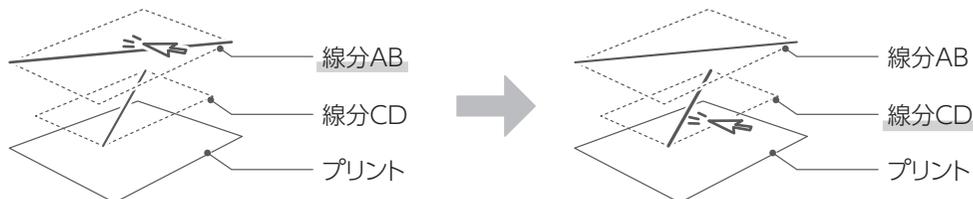


図2：一回目のクリックで最上層の図形が選択され、その場でクリックを繰り返すことで下層の図形が選択できる



かたまりでしか
つかめない



図形がグループ化されているので
グループ化を解除すると
個別に選択できるようになります

重なっている図形を何度クリックしても変わらないように見える場合もあります。それはもしかすると図形がグループ化されているのかもしれない。

そんなときは、グループ化を解除してみましょう(図3)。

特に、最近の商品では問題内の図形をグループ化したうえで収録していますので、個別に図形を選択したい場合にご活用ください。

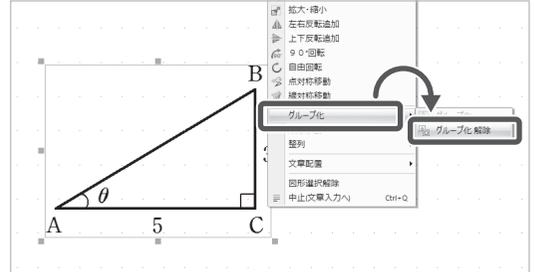


図3：右クリックメニューから
[グループ]→[グループ化解除]



細くて
つかめない



図形選択モードに切り替えると
マウスドラッグで範囲選択できます

重なっているわけでもグループ化されているわけでもないのに、選択が難しい場合があります。たとえば垂直もしくは水平な直線がそれです。

クリックする位置が少しでもずれると選択できないので、状況によってはかなり難しい操作になってしまいます(図4)。

そんなときは、図形選択モードに切り替えると便利です。

リボンメニューやショートカットキーなどで図形選択モードをONにすることによって(図5)、マウスのドラッグで範囲を指定して図形を選択することができるようになります(図6)。

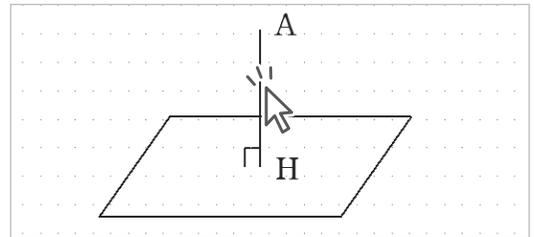


図4：垂直な線分AHのクリックはむずかしい

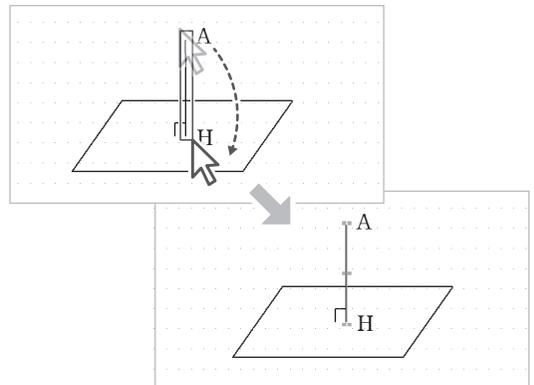


図6：図形編集モードをONにしていると
マウスのドラッグでうまく選択できる



図5：図形選択モードの ON/OFF は
[文章]タブの[図形選択]から、
もしくはキーボードで [Ctrl]+[E]

ちなみに、図形編集モードがOFFのままドラッグしても文章を選択してしまうのでご注意ください(図7)。

図形選択モードの切り替えは、ショートカットキーの使用をお勧めします。マウスを使いながらも、[Ctrl]+[E]を押すことでスムーズに切り替えができます(図8)。また、図形編集モード中であれば、文章と図形が重なっていたとしても図形を選択できます(図9)。

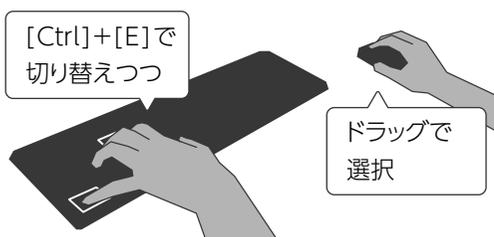


図8：ショートカットキーと併用すれば軽快に操作できる

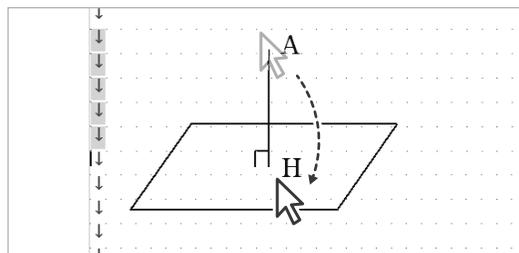


図7：図形編集モードOFFの状態
ドラッグしても文章が選択されてしまう

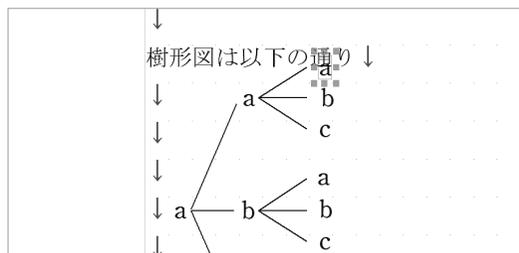


図9：図形編集モードをONにしていると文章と重なった図形も選択できる

ちょっとおしらせ

Studyaid D.B. 中学数学20周年企画 操作方法の解説動画を公開中!

中学数学向けのStudyaid D.B.発売20周年記念の一環として、操作方法の解説動画を制作・公開しています。



高校の先生方にも役立つ内容になっており、2020年2月まで隔月で更新予定ですので、ぜひご覧くださいませ。

<http://www.chart.co.jp/stdb/20th/commentary/>



例：ショートカットキーとマウスの入力競争